

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	半切肋骨と肋軟骨を用いた鼻中隔軟骨の吊り上げ法		
1. 研究の目的と方法	外傷や鼻中隔手術の合併症で鞍鼻変形と鼻閉を来す場合がありますが、これに対して通気と見た目の治療を両立させる手術は非常に難易度が高いものとなります。当院では移植した肋骨に鼻の軟骨を吊り上げる術式を考案しました。鞍鼻の救済法として確立するために、診療録より診療時のデータを収集して今回の調査を行います。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2025 年 5 月 15 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2016 年 11 月から 2024 年 12 月まで、当院で鼻中隔外鼻形成術を施行された患者様のうち、肋骨移植を併用された方を対象とします。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	年齢、性別、既往、外鼻変形、症状、手術内容、合併症、フォローアップ期間、CT・写真などの画像データ、アンケート結果	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 形成外科
		氏名	山住 彩織
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2025 年 5 月上旬頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 形成外科学講座 研究責任者：助教 山住 彩織（やまずみ さおり） 電話番号：03-3433-1111（内線 3481） 対応時間：平日 9：00 ～ 16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。